

WebORCA CLAIM Receiver 利用手順

2022 年 01 月 15 日

日本医師会 ORCA 管理機構株式会社

目次

| | | |
|-------|------------------|---|
| 1 | 更新履歴 | 2 |
| 2 | 概要 | 3 |
| 2.1 | 動作環境 | 3 |
| 2.2 | インストール及び設定 | 3 |
| 2.2.1 | インストール | 3 |
| 2.2.2 | 設定 | 3 |
| 2.2.3 | 起動手順 | 5 |
| 2.3 | 動作の確認 | 6 |

1 更新履歴

2021-10-20

- ・ 初版

2022-01-15

- ・ 第二版 サーバ証明書入替対応

2 概要

WebORCA 利用時に電子カルテから WebORCA へ CLAIM 送信する際、中継プログラムである claim-receiver を利用するための手順です。

なお、WebORCA から電子カルテへ CLAIM 送信する場合は push-exchanger の CLAIM プラグインをご利用頂くことで可能です。詳細は push-exchanger のドキュメントを参照してください。

2.1 動作環境

claim-receiver は以下の環境で動作可能です。

1. Windows 8、10、11 (32bit/64bit)

2.2 インストール及び設定

2.2.1 インストール

以下のリンクからインストーラをダウンロードし実行します。

- ・ <https://ftp.orca.med.or.jp/pub/data/receipt/download/windows/ginbee/claim-receiver-installer-0.0.9.exe>

2.2.2 CA 証明書ダウンロード

下記 URL より CA 証明書をダウンロードして、適当な場所へ保存します。

<https://ftp.orca.med.or.jp/pub/data/weborca/root.crt>

2.2.3 設定

「インストール先フォルダ¥config.yml」を編集します。

```
---
: host:          0.0.0.0
: port:          8210
: api_path:      /api/api21/claimreceiverv2
: api_user:      ormaster
: api_key:       APIキー
: api_server:    app.weborca.orcamo.jp
: api_port:      443
: use_ssl:       true
: ca_cert:       "C:/Program Files (x86)/claim-receiver/certs/root.crt"
: cert:          "C:/Program Files (x86)/claim-receiver/certs/clientxxxx.crt"
: cert_key:      "C:/Program Files (x86)/claim-receiver/certs/clientxxxx.pem"
: passphrase:    証明書パスワード
: log_file:      "C:/Program Files (x86)/claim-receiver/log/claim-receiver.log.txt"
: log_level:     info
: claim_xml_dir: "C:/Program Files (x86)/claim-receiver/tmp/claim_xml"
: claim_xml_limit: 100
```

以下に設定すべき項目を挙げる。これ以外の項目はデフォルトで問題ない。

| 設定項目 | 説明 |
|----------|--|
| host | claim-receiver が listen する IP アドレス ※デフォルトは 0.0.0.0 ※インストール時の設定ファイルには項目が含まれていないため、明示的に指定したい場合のみ追記する |
| port | claim-receiver が listen するポート番号 |
| api_path | /api を追記する |

| 設定項目 | 説明 |
|------------|--|
| api_server | 本番環境 : app.weborca.orcamo.jp デモ環境 : app.demo.weborca.orcamo.jp 本番環境 : weborca.cloud.orcamo.jp デモ環境 : demo-weborca.cloud.orcamo.jp |
| api_port | 443 |
| api_key | API キー |
| ca_cert | CA 証明書ファイル(ca.crt)のパス 「2.2.2 CA 証明書のダウンロード」で保存したファイルのパス |
| cert | クライアント証明書ファイル(cert)のパス |
| cert_key | クライアント証明書秘密鍵ファイル(pem)のパス |
| Passphrase | クライアント証明書秘密鍵ファイルのパスフレーズ |

※設定ファイルの記述に日本語を含まないようにしてください。

※ca_cert、cert、cert_key、log_file、plugin_load_path のパス区切りは / で記載してください。

※api_key は空欄で利用可能です。

※ca_cert、cert、cert_keyのパスは適宜環境に合わせてください。

2.2.4 起動手順

Windows のコントロールパネルから「サービス」を開く。 サービス一覧から ClaimReceiver を選択して右クリックメニューから「起動」する。

2.3 動作の確認

サーバの起動、リクエスト受信、日レセ API サーバの通信等がログに記載されるので、それを確認する。また:claim_xml_dir に受信した CLAIM インスタンスが保存されるのでそれを参照する。

日レセ API に接続できない場合はログに以下のように出力される。

その場合は:api_key、:api_server、:ca_cert、:cert、:cert_key、:passphrase が正しいか確認する。または:api_server に通信可能かどうか確認する。

```
I, [2016-08-19T09:25:43.366746 #15014] INFO -- : /api/api01rv2/claimreceivev2 error
I, [2016-08-19T09:25:43.366816 #15014] INFO -- : Failed to open TCP connection
to localhost:9201 (Connection refused - connect(2) for "localhost" port 9201) (E
rrno::ECONNREFUSED)
/usr/lib/ruby/2.3.0/net/http.rb:882:in `rescue in block in connect'
/usr/lib/ruby/2.3.0/net/http.rb:879:in `block in connect'
/usr/lib/ruby/2.3.0/timeout.rb:91:in `block in timeout'
/usr/lib/ruby/2.3.0/timeout.rb:101:in `timeout'
/usr/lib/ruby/2.3.0/net/http.rb:878:in `connect'
/usr/lib/ruby/2.3.0/net/http.rb:863:in `do_start'
/usr/lib/ruby/2.3.0/net/http.rb:852:in `start'
/usr/lib/claim-receiver/claim_receiver.rb:122:in `http_post'
/usr/lib/claim-receiver/claim_receiver.rb:93:in `send_claim'
/usr/lib/claim-receiver/claim_receiver.rb:70:in `block (2 levels) in start'
```